

第45回 岩手の読書週間 (2月1日～14日)

平成16年度 岩手県読書をすすめるつどい開催

昭和35年度にスタートした「岩手の読書週間」も今年で45回目を迎えました。

この週間中には、県立図書館で「第25回手づくり絵本展」を開催したほか、県内各地の公共図書館及び公民館図書室を中心に、講演、展示会、各種講座など多彩な行事が繰り広げられました。

岩手の読書週間の行事として、2月12日(土)に、サンセール盛岡で「平成16年度 岩手県読書をすすめるつどい」が440名の参加を得て開催されました。

主な内容を紹介します。

【表彰式】 10:10～10:40

秋の「読書週間」にあわせて岩手県読書推進運動協議会が募集した「読書推進標語」「エッセイ」「手づくり絵本」の入賞者及び、岩手県教育委員会が募集した「わたしの読書体験記」の入賞者を表彰しました。



【講演】 10:40～12:15

演題 「絵本とともに旅をして」

講師 絵本作家 川端 誠 氏



<参加者の声>

- 絵本を作る思いが伝わり、子ども達にも、しっかり絵本を見せていきたいと思いました。
- 読みのテンポや、絵の見方等の工夫をもっとすべきだと痛感させられました。
- 作品にかける作者の思いが体中から溢れていて、身の引き締まる思いがしました。
- 絵本の新たな楽しみ方を知ることができました。
- 読むだけでなく、「見る」「聞く」ことも大切だと、あらためて認識させられました。
- 読書の楽しさ、作者の願いを詳しく知ることができ、大変参考になりました。

【イベント&ワークショップ】 13:30～14:10

①読み聞かせ他「いちいの木文庫」

— 東京都八王子市 —



<参加者の声>

- 素話しの語り方など参考になりました。
- ブックトークと、読む、語るを調和させることが大切であると感じさせられました。
- 読み聞かせは、本を楽しみ、理解することが大事であり、読み手が楽しまなければと感じました。
- 思いが伝わり、大変刺激になりました。
- ストーリーテリングもプログラムも素晴らしく、勉強になりました。
- 心がとてもあたたかくなる読み聞かせで、感動しました。

②紙芝居他「花ぐるま」 — 二戸市 —



③人形劇「おはなしキャラバン」 — 花巻市 —



【交流会】 14:15～16:00

①図書館ボランティア関係者のつどい

活動発表 「いちいの木文庫」 — 八王子市 —
「花ぐるま」 — 二戸市 —
「おはなしキャラバン」 — 花巻市 —
司会者 NPO 法人「うれし野こども図書室」
高橋 美知子 氏 — 盛岡市 —



②読書グループ・文庫等関係者のつどい

活動発表 「子ども文庫」 — 一関市 —
「もも太郎読書会」 — 前沢町 —
司会者 「遠野読書会」
佐々木 静 氏・片倉 百合子 氏 — 遠野市 —



③学校図書館関係者のつどい

活動発表 「ほん太ネット」 — 紫波町 —
「安代小地域教育推進員」 — 安代町 —
「不動小地域教育推進員」 — 矢巾町 —
司会者 盛岡市立東松園小学校 教頭
阿部 悟 氏
盛岡教育事務所 主任社会教育主事
巖岩 千裕 氏



<参加者の声>

- 本の紹介の仕方、資料の集め方など参考になりました。
- 地域と学校の連携や、読書好きの子どもをつくるために努力している様子がよく分かりました。

この他、つどいに参加された方々の感想を紹介します。

- 参加された皆さんも、試行錯誤しながら頑張っていることが分かり、自分も頑張ろうと思いました。
- 自分にとって初めての体験で、驚きの連続でした。
- 皆さんの活動が素晴らしく、とても興味深く拝見させていただきました。
- 初めての参加でしたが、目からうろこが落ちる思いでした。
- 盛りだくさんの内容で、とても楽しかったです。
- 他の学校・地域の活動の様子が分かり、これからの活動の参考になりました。